

聖徳大学

研究所リレー講演会

10/SAT
12

時間 13:00~14:30
言語文化研究所

日本人が日本語を誤る理由

自分の日本語に自信がありますか? 「日本人にとって日本語は母国語なのだから、誰もが正しく自由に使っているはずだ」と思い込んでいる人が多いのではないのでしょうか。

しかし、現実はずいぶんささそうです。2012年に文化庁が行った調査では、「書く力」が低下していると感じている人が87%、「読む力」が低下していると感じている人も約78%います。「話す力」「聞く力」についても、それぞれ約70%、62%の人が低下を感じています。

母国語には特有の誤りが生じやすく、また、母国語には母国語なるが故の‘油断’がその運用能力を低下させることもあるのです。

今回は、読み書き、語句の意味とその用法、文法と表現、敬語などに関してそれを誤る理由を分析しながら、母国語の能力を高める方法、さらには母国語としての日本語の特質に迫ります。



講師: 林 史典
(聖徳大学言語文化研究所長)

10/SAT
26

時間 13:00~14:30
児童学研究所

地域と子育て



講師: 加藤 敏子
(聖徳大学児童学部児童学科教授)

少子化をたどる中、今、子育て支援は地域の方の力を必要としています。

昔の子どもたちは近隣の方に守られてたくましく育っていました。しかし現在は、住居の高層化などの影響もあり、近隣関係が希薄になっています。そのような中、東日本大震災では地域の有志が、保育園の園児たちを安全な場所に誘導してくださいました。子どもたちは地域の中で暖かく見守られて育ってほしいと願っています。

12/SAT
14

心理教育相談所
「児童虐待はなぜ増え続けるのか
—被虐待児の心理と支援—」

- 時間: 13:00~14:30
- 講師: 井上 信久和 (聖徳大学心理・福祉学部心理学教授)

1/SAT
11

生涯学習研究所
「学びと旅の楽しみ方
~エルダーホステルとエコミュージアム~」

- 時間: 13:00~14:30
- 講師: 福留 強 (聖徳大学生涯学習研究所長)

会場 ▶▶▶ 聖徳大学10号館14階
千葉県松戸市松戸1169 JR常磐線・新京成線「松戸駅」下車、東口徒歩1分

定員 ▶▶▶ 70名 (事前申込不要)

後援 ▶▶▶ 松戸市教育委員会、市川市教育委員会、柏市教育委員会、取手市教育委員会

参加費
無料

研究所リレー講演会は、各回完結した内容となっております。

お問い合わせ ▶▶▶

聖徳大学知財戦略課

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬 550

電話: 047-365-1111 (大代表)

<http://www.seitoku.ac.jp/kenkyujyo/gengo/>

